

卒業までの履修上の注意（機械知能工学科、平成28年度入学以降）2022版

卒業までの単位修得要件

卒業要件			
全学教育科目	専門必修	専門選択	総単位数
46単位以上	61単位	23単位以上	130単位以上

学科専門科目履修上の注意

科目区分	開講単位数	履修要件	
学科共通必修	61（含卒論6単位）	61（含卒論6単位）	
学科共通選択	20	9以上	学部共通選択以外の 選択科目から 合計23単位以上
コース第一選択	16	8以上	
コース第二選択	16		
学部共通選択	17	2単位まで卒業要件に算入可	

※卒業時の通算 GPA が 2.0 以上であること（平成 27 年度以降入学者のみ）

卒論研究室配属資格 3年後期末までの専門科目（卒業論文を除く）

	2年前期	2年後期	3年前期	3年後期	合計	4年前期
必修	10(4)	20(4)	19(5)	6(2)	55(15)	0
選択	3	2	4	24(2)	33(2)	16
合計	13(4)	22(4)	23(5)	30(4)	88(17)	16

※ カッコ内は実験・演習科目の単位数で内数、インターンシップは開講期指定なし。

卒論研究室配属の必要条件：3年次3月末の時点で、以下の条件を満たすこと。

- ① 3年次2学期までの専門必修科目（全学教育科目は含まない）を50単位以上修得（履修の上合格）していること（3年次2学期までの専門必修科目は55単位）。
- ② 3年次2学期までの専門必修科目（全学教育科目は含まない）のうち、全ての演習科目および実験科目（15単位）を修得（履修の上合格）していること。
- ③ 選択科目を12単位以上修得していること（3年次2学期までの選択科目は33単位）。

卒論研究室への配属方法：

研究室配属の際は、希望する研究室と以下に示す方法で計算する成績の双方を考慮して配属先を決める。

【成績算定法】

卒論を除く必修全科目と選択科目の成績上位5科目（コース専門第1、第2、学科共通の全ての選択科目を含むが安全工学、インターンシップⅠとⅡは対象外）の合計点を用いる。この際、1単位の科目は×1倍、2単位の科目は×2倍で計算する。成績評価が素点で出されている科目は素点を得点とし、段階評価で出されている科目は別表のとおり得点に換算する。

3年2学期末までに海外留学する学生に対する特例措置：

留学先で履修できる科目を事前に十分確認し、以下の要件を満たせる留学先を選定すること。

- ④ 留学先で修得した単位の振替を行ったうえで、3年次2学期までの専門必修科目（全学教育科目は含まない）を48単位以上修得していること。
- ⑤ 3年次2学期までの専門必修科目（全学教育科目は含まない）のうち、2年次第1期以降の演習科目および実験科目を12単位以上修得していること。
- ⑥ 選択科目を12単位以上修得していること。

時間割上、再履修が困難な場合があるので、必修単位は各学期に合格するよう努めること。

補足

- ・ 学部の成績上位者は大学院入学試験で筆答試験免除となります。
- ・ 大学院入試の英語試験は TOEFL iBT、TOEIC Listening & Reading test または IELTS のスコアを採用します。詳細は機械知能工学科ホームページをご覧ください。 <http://mech-hm.eng.hokudai.ac.jp/~mech/>